

平成 26 年度

学校関係者評価表

学校法人 愛知理容学園
アリアーレビューティール専門学校

1. 学校の教育目標

- 礼儀正しい人材の育成
- スペシャリストとしての即戦力となる人材の育成
- 就職、各種検定の全員合格

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

- 国家試験100%合格の継続
- 競技大会上位入賞
- 接遇マナー習慣づけ
- 清掃・整理整頓

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

(1) 教育理念・目標

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
学校の理念・目的・教育人材像は定められているか	4
学校における職業教育の特色は何か	4
社会経済のニーズを踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想等が学生・保護者等に周知されているか	3
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	3

- 本校は教育基本法に則り学校教育法並びに理容師法・美容師法に基き、理容師・美容師の養成に関する教育を施することを目的としている（学則第3条）。
- 理念として「私達は社会の一員として広い視野と教養をもって「人間の美を創る」ことにつとめます」「常に一層高い技術と洗練された感覚をもって文化と公衆衛生の向上につとめます」「和をもって団結し、真と善をもって人に接し、平素の修養を怠りません」と定めている。
- 本校の理念や目的等は入学式前に入学者・保護者説明会を開催し、将来における理容師・美容師の社会的役割と合わせて周知を行っている。
- 関連業界の人材ニーズは明確に認識しており、業界・企業等から十分な協力を得て教育課程等を設定している。高いレベルの職業教育と充実した施設環境が特色に挙げられる。理容師・美容師国家試験合格を第一に、理美容に関する内容を総合的に習得できるように、業界等との協調体制をもって社会経済におけるニーズを把握しカリキュラムに反映している。

(2) 学校運営

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
目標等に沿った運営方針が策定されているか	3
運営方針に沿った事業計画が制定されているか	3
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	3
人事、給与に関する規定等は整備されているのか	3
教務・財務等の組織整備等意思決定システムは整備されているか	3
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3

- 新年度初めに行われる理事長校長訓示等にて、重点的に取り組むことが必要な目標や計画を全教職員に指針を示している。運営方針を明確にし、これに基づき事業計画を策定している。
- 実際の運営に関しては、目標、事業計画等に関連させて優先順位を検討した上、理事会の承認を得て実施している。
- 運営組織や意思決定機能は規則等において明確にされており、十分効率的に機能している。各部署についても担当業務を細分化しつつ所属上司への報告を徹底し、責任所在も明確にしている。
- 人事・給与に関する制度は整備されており、就業規則はじめ各種諸規定を明確に定めている。
- コンプライアンス体制については外部有識者による委員会を整備し、全教職員は職務に係る倫理を自覚し、学生、卒業生、保護者並びに地域社会から信頼と尊敬を得るために自律的に行動することを目的として、この行動規範を定めコンプライアンス宣言を行いホームページ上で公開している。
- 情報システムについては、学籍管理システム、財務会計システム等により効率的に運用しているが、今後はさらに一元化を目指し、効率的に運用できるように情報を収集し研究を進めていく。

(3) 教育活動

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
教育理念などに沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	3
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	3
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発等が実施されているか	3
関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連帯により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	3
関連分野における実践的な職業教育（産学連帯によるインターンシップ、実技、実習等）が体系的に位置づけられているか	3
授業評価の実施・評価体制はあるか	3
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3
成績評価・単位認定、進級・卒業認定の基準は明確になっているか	3
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	3
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3
関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	3
関連分野における先端的な知識・技能等を習得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	3
職員の能力開発のための研修等が行われているか	3

- 理容師・美容師免許取得が到達目標であり大前提であることを共通して認識し、個々の学生の習熟度・理解度を把握し入念なサポート体制を確立している。
- 教科については理容師法・美容師法に則り、必須科目、選択必須科目、校外実習などによって、相互の連帯を図り全体として調和がとれ、発展的、系統的に指導できるように努めている。
- 教員については高水準の人材を確保しており、個々が自身の職責を十分に自覚し、通常授業のほかに課外授業や補講等まで、授業方法にも工夫を凝らした手厚い指導体制で臨んでいる。また、積極的に能力開発のための研修に参加している。

(4) 学修成果

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
就職率の向上が図られているか	3
資格取得率の向上が図られているか	3
退学率の低減が図られているか	4
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3

- 就職希望者の就職率は高く100%を維持している。生徒の就職活動は担任が把握し、内定に至るまで丁寧にサポートしている。
- 理容師・美容師国家試験についても毎回高い合格率をあげており、第31回では理容科・美容科とも100%と全員合格した。
- 退学率の低減については現在最重要課題としており、当校への入学に至っての経緯や、生徒の環境を分析対策し、退学に至らないよう指導内容の改善を図る。
- 卒業生には、技術コンテスト等において成績を把握し一丸となって応援する。また、上位入賞者には在校生に技術指導にあたる機会を設ける。

(5) 学生支援

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3
学生相談に関する体制は整備されているか	3
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3
課外活動に対する支援体制は整備されているか	3
学生の生活環境への支援は行われているか	3
保護者と適切に連携しているか	3
卒業生への支援体制はあるか	3
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	3

- 就職活動支援として担任が個別対応しながら就職活動をバックアップしている。当校に設置されている後援会組織によって多くの就職先を確保している。

- 経済面の支援については、公的奨学金の他に当校独自の奨学支援制度を設け、経済的支援を行っています。
- 健康管理については定期的に健康診断を実施している。感染症が流行している期間等には玄関や教室に消毒薬を設置し感染を防ぐよう指導している。
- 学生の生活環境への支援として、学生寮を徒歩で3分以内に2棟の提携寮を用意している。業務委託先企業との間における管理体制、生活指導体制は明確になっている。
- 保護者とは全般的に見て概ね適切に連帯していると自認している。学期毎には保護者宛に成績通知書を通達している。必要に応じて保護者と直接連絡を取っている。
- 卒業生のリカレント教育として、アリアーレ理容美容職業訓練校を設置。就職後のスキルアップや復職を目指す理容師・美容師を支援しています。
- 高校等の連携教育は、高校への出張授業や連携授業を実施しており、社会的な役割を果たしている。

(6) 教育環境

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3
学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4
防災に対する体制は整備されているか	3

- 施設・設備・機器類は教育上の必要性に十分対応できるように整備されている。毎日の清掃を学生が行っていることで就職後の衛生管理に対する意識向上に繋がっている。
- インターンシップとして後援会サロン等に数日にわたり実務実習を行っている。実習先に関して管理理容師・管理美容師の提示を指示し、適切な管理のもとにおいて監督官庁に届出を行い、総合技術課目の授業の中で行っている。また、海外研修としてフランスのフォーミュラーアカデミー等と連携し、国際的な技術教育も行っている。
- 防災・安全管理上において定期的に防災訓練を行うなど防災への意識付けを行っている。また、各階に防犯カメラを設置するなど警備システムを導入し防犯対策を講じている。

(7) 学生の受け入れ募集

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
学生募集活動は、適切に行われているか	3
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
学納金は妥当なものとなっているか	3

- 学生募集活動について、ガイダンスの参加や学校訪問等において高等学校等に対する学校情報の説明に尽力している。またオープンキャンパスを実施し、技術体験、模擬授業受講などにおいて当校の特性を実感してもらえるよう工夫している。
- 学納金については、教務、事務、広報それぞれの観点より適切に算定している。また、表示金額には必要材料費、諸費用を含めた明瞭なものになっている。

(8) 財務

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3
財務について会計監査が適切に行われているか	3
財務情報公開の体制整備はできているか	4

- 平成24年度の総生徒数186名から平成27年度の総生徒数291名と、近年生徒が大幅に増えクラスも増えたことで、過去の赤字傾向から脱却し経営も安定してきた。経費削減を図る一方で設備の充実と教育の強化を図りバランスをとっている。このことから中長期的にも安定しているといえる。
- 外部の会計事務所より月一回会計士指導を受けながら適正な会計処理を行っている。また、法人監査についても法人監事により年三回適正に行われている。
- 財務情報の公開に関しては、私立学校法47条に基づき、利害関係者へ財務情報の公開を実施している。また、財務情報は学校ホームページに掲載し公開している。

(9) 法令等の厳守

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3
自己評価結果を公開しているか	3

- 理容師法・美容師法や専修学校設置基準等を厳守し、適切な学校運営を行っている。教務、事務においても関係各署と常に連絡をとり、法令・基準の厳守を当然の義務と認識している。
- 個人情報に関しては、生徒及び教職員に関する一切の情報の持ち出しを禁止しています。また、卒業生の学籍簿に関しては施錠した保管庫に収納しています。
- 自己評価に関しては実施した結果を公表するようにしています。実施規定や体制には整備の余地があります。学校概要や教育内容等の情報はWEBで公開しており今後も随時更新していきます。

(10) 社会貢献・地域貢献

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3
学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3
地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	3

- 学校の設備や施設、教室等を外部からの依頼があれば可能な限り貸し出しに応じている。
- 学校祭では地域住民の方を招待し、エステやネイル等の技術を一般に提供している。ただ理美容学校という特性上、ボランティアとして技術を施術することに制限があるため、今後の課題とする。

(11) 国際交流

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	3
留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	3
留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	3
学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	3

- 当校では外国人留学生も生徒として受け入れしております。入学に関しましては、法務省入国管理局、文部科学省生涯学習政策局より出ているガイドラインに沿って入学選考している。
- 留学生が入学するには原則として満18歳以上の、母国等において12年間の学校教育を修了した者で、且つ日本の法務省による在留審査を経て留学の在留資格を得ることが前提としている。
- 生徒の技術の向上に関し、技術コンテストには積極的に参加し、入賞を目指している。理美容甲子園では東海地区の代表選手として毎年出場を果たしている。国際大会に繋がる技能五輪にも選手をおくっている。